

中地区防災訓練

全国各地で大規模な自然災害が発生しているなか、こうした災害を教訓とし「いざ」というときへの備えとして、7月17日に中村小学校では地域の「自助」「共助」による防災訓練が実施されました。大雨による土砂災害を想定した今回の訓練は、地域住民や関係団体などを合わせて約300人の参加があり、避難経路の確認や避難所の開設、救急救命、炊き出しなどを体験して地域防災力の大切さを学びました。



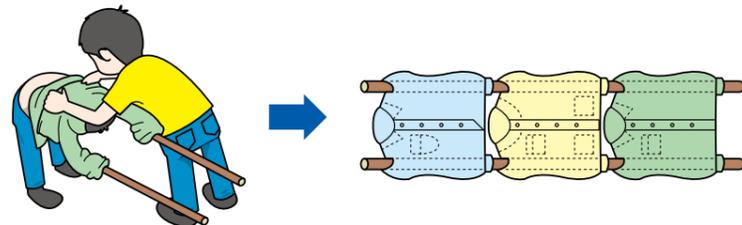
消防署員の説明を聴く住民たち

やってみよう! 知っているると便利!

動けない人を見つけたとき、衣類や毛布を使って「応急担架」をつくれれば運ぶことができます。

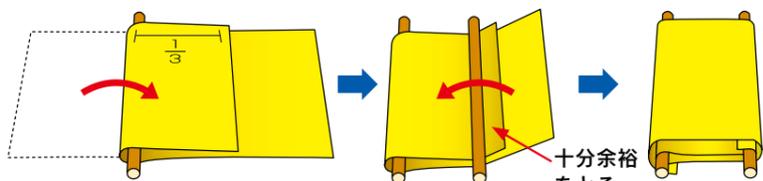
①衣類を活用

※図のように2本の棒に上着を通します。



②毛布を活用

※毛布の1/3のところを棒を置いて、毛布を折り返してつくります。



十分余裕をとる
-消防庁 チャレンジ! 防災48より-

ひまわり隊に聞きました!



ひまわり隊と陸上自衛隊

ひまわり隊としては、町のイベントで広報活動や啓発物資の配布などを行ってきましたが、地域防災訓練という地域に密着した訓練に参加するのは初めてでした。当日は「私たちにできることは何か」「役割は何か」と考えながら行動しました。ひまわり隊だからこそできることをやろうという熱い心を持ち、暑い中参加してくれた地域住民の方たちに笑顔で親切に対応するよう心がけました。参加された方々の真剣さを見て、防災意識の高さを感じた1日となりました。

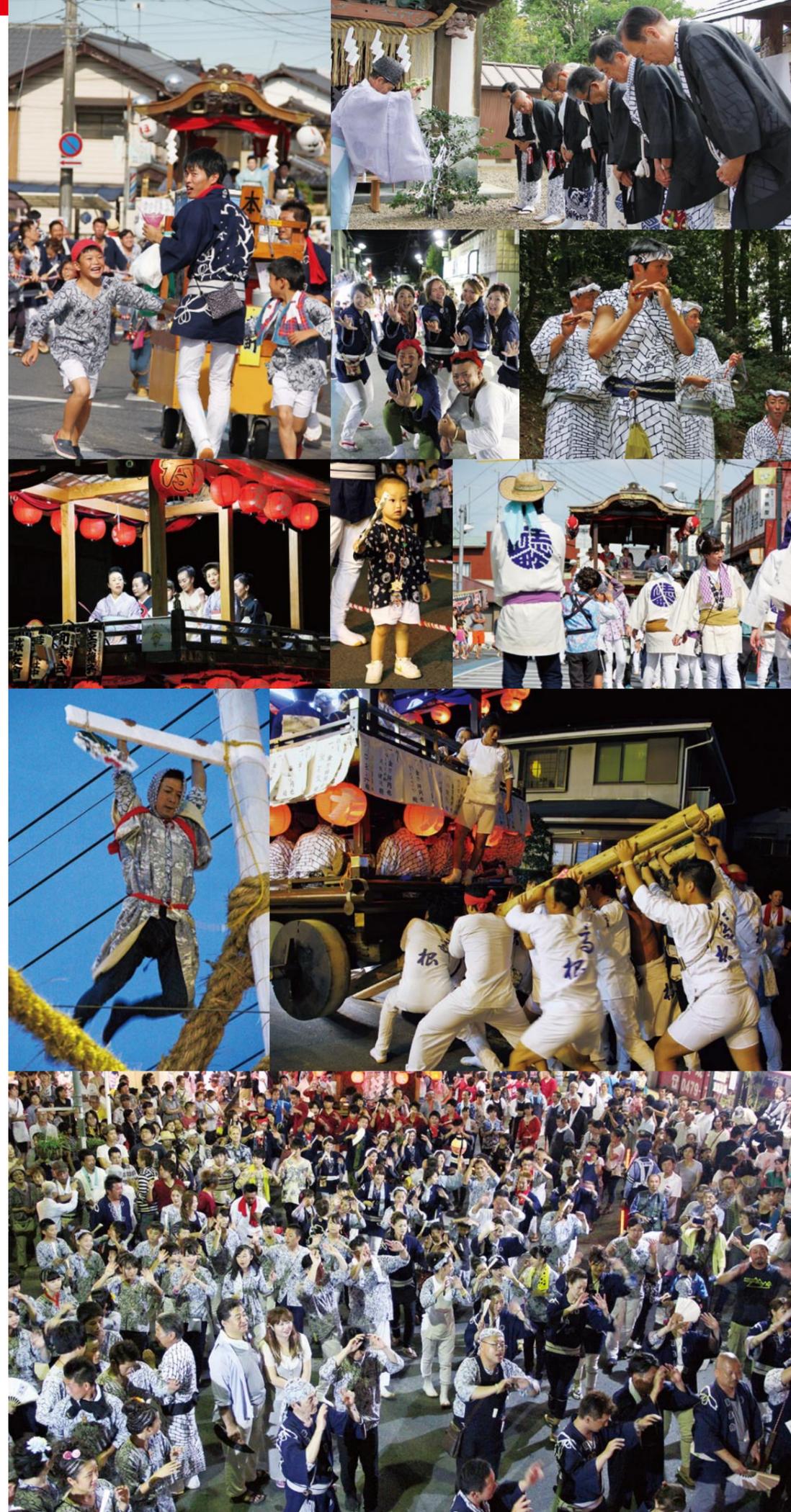
消防団員募集!

大切な人、家族、地域を守る消防団に入りませんか?

活動内容 ● 災害時での消火、防災、避難誘導や救助・救出活動
平常時での予防啓発、消火や応急手当の訓練

資格 ● 年齢18歳以上の方で、各消防団の管轄区域内に居住する方もしくは勤務する方
または管轄区域の近隣に居住し、消防団活動を行うことができる方

お申込み・問合せ ● 香取広域市町村圏事務組合消防本部多古分署 ☎ 76-3255



約1万7千人の来場者で、にぎわいを見せた7月25日、26日の2日間。伝統の「しいかご舞」をはじめ、本町、仲町、新町、高根の4町から繰り出す山車はまさに圧巻。「多古の夏」を楽しみ、それぞれの胸に夏の思い出を刻みこみました。

山車のきしむ音、笛、太鼓もにぎやかに……
人が湧き、まちが湧いた多古祇園祭

